

障害当事者が支援を必要としていない状況で関わりが困難であったケース

圏域 野田 センター名 はーとふる

氏名	S・A	居住形態	家族同居 GH 単身 <u>その他</u>
手帳種別及び等級	精神保健福祉手帳 2級	年齢	46歳 性別 男
成育歴および現在の生活状況	普通高校を卒業後、専門学校へ進学。専門学校卒業後は理容師として就労。就労中にギャンブルで多額の借金を追い、引きこもりをきっかけに通院。ギャンブル依存症、広汎性発達障害の診断を受け手帳取得。 登録段階では圏域外のK市で母親とS・Aの2人暮らし。		
就業前の訓練事業所	H事業所	サービスの種類	就労移行支援事業 期間 不明
就職先	M社	入社日	H30.3
業務内容	軽作業		
就業先企業情報	業種：IT関連 従業員数：約1000名 その他：急成長を遂げた企業であり、ここ数年で雇用率未達となり、コンサル等に相談中。 障害者雇用歴：雇用率は達成しているものの、現在雇用の在り方について社内で検討中。		
就業前の課題	人間関係の構築、ギャンブル依存、家族不和		
就労定着支援 個別支援計画	-		
課題解消に向けた支援体制			
障害者就業・生活支援センターと就労定着支援事業所間の連携経過	M社に勤務し、H事業所の就労定着支援事業利用中であったが、野田市に転居するということで、就労定着支援事業所から登録依頼がある。 就業面の課題は少ないが、家庭環境等、生活面の課題が多く、手厚い支援が必要ということでの登録希望。 就業面の支援は就労定着支援事業所を中心に行い、生活面の支援をナカボツセンターが行うことを前提に支援を構築することとなる。		

<p>具体的支援経過</p>	<p>R1.8.29 就労定着支援事業所（H事業所）の担当者来所。野田市に転居予定のS・Aの登録に関し相談を受ける。</p> <p>就業面の課題は少なく、生活面の支援を重点的に行ってほしいということであった。</p> <p>生活面の支援が中心となることを本人が了承することを前提に、なかぼつセンターとして関わっていくことを確認。</p> <p>まずは、なかぼつスタッフが本人と面談することとなる。</p>
	<p>R1.9.27 S・Aのみ来所し、初回面談。現況、求める支援等を確認するもこの時点で離職を検討していることが判明。I市で転職先を探しており、候補も絞られている。野田市への転居は、母親と内縁の夫の家に転がり込んだだけであり、現在S・Aの彼女とI市に転居予定という状況であり、継続的な支援を望んでいないことがわかる。</p>
	<p>R1.10.11 H事業所担当者を招いて支援者会議を実施。初回面談の内容を共有。本人が継続的な支援を望んでいないことから、現時点ではなかぼつとしての支援は難しいことを伝える。</p> <p>支援依頼もしくは支援が必要な状況が生じれば登録作業を進めていくが、S・Aも仕事を休みたくない状況であることから、時間をかけて進めていくことを伝える。その間はH事業所が中心となり定着支援を進めることとなる。</p> <p>その為、具体的な支援計画等は引き継がず。</p> <p>この間、複数回のアセスメントや面談を実施し、生活面の確認等を行うも具体的な介入は行わず。</p>
	<p>R2.1.16 S・Aと面談。I市に引っ越し彼女と入籍する。勤務先は今のままだが、I市からでも通えるので問題ない。現時点ではバタバタと忙しいので、落ち着いた頃に連絡したいとの希望がある。</p> <p>上記をH事業所と共有。その後、S・Aにナカボツセンターから定期的に様子伺いの連絡をするが音信不通状態が続く。</p>
<p>現在の状況及び支援効果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年3月にI市に転居、入籍。 ・勤務先に変更なし。 ・就労定着支援事業の利用は継続している。 ・I市担当圏域のナカボツセンターへの登録はしていない。 ・ナカボツセンターの登録の必要性がないと判断し、登録抹消

<p>障害者就業・生活支援センター側からの支援・連携上の課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・S・Aのニーズや将来設計が、H事業所では全くアセスメントができていないままセンター登録が進められていた。他事業所の支援を望んでいなかった中での連携は無理があった。 ・初回面談から登録抹消までの間、雇用主であるM社からの支援依頼はなかった。
<p>就労定着支援事業所からの要望・意見</p>	<p>H事業所の生活面での支援は十分機能していた（現にギャンプルはしておらず、金銭管理も月一回の面談で維持出来ていた）中で、一ヶ所でも多く支援機関を巻き込んでおこうという『支援者の危機意識』が先行した連携であったように感じる。</p> <p>H事業所担当者からの意見は聞けていない。</p>